

# めぐみイエス・キリスト教会

2023年12月10日(日)待降節 第二主日礼拝  
午前10時より  
週報「通算第686号」



## 2023年標題聖句

### 第 I ヨハネの手紙第5章4節～5節

《神から生まれた者はみな、世に勝つからです。私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。世に勝つ者とはだれでしょう。イエスを神の御子と信じる者ではありませんか。》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実  
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

## ◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌75「神の御子は」 p. 102

【交読文】 No.37 詩篇第119篇 p. 909

【賛美Ⅱ】 新聖歌78「荒野の果てに」 p. 106

【使徒信条】

【主の祈り】

【先週説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナル曲No.1「天より来られし」

【聖書朗読】 ルカの福音書3章21節～22節(新約p. 114上段)

【礼拝説教】 《主イエス・キリストのバプテスマ》

【聖餐式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌166「威光・尊厳・栄誉」 p. 236

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

※本日の聖書箇所 ルカの福音書3章21節～22節(新約p.114)

3:21 さて、民がみなバプテスマを受けていたころ、イエスもバプテスマを受けられた。そして祈っておられると、天が開け、

3:22 聖霊が鳩のような形をして、イエスの上に降って来られた。すると、天から声がした。「あなたは私の愛する子。私はあなたを喜ぶ。」

●ポイント1.「共観福音書の平行同一記事」から

※マタイの福音書3章13節～15節前「イエスとヨハネ」(新約p.4下段)

3:13 そのころ、イエスはガリラヤからヨルダン川のヨハネのもとに来られた。彼からバプテスマを受けるためであった。

3:14 しかし、ヨハネはそうさせまいとして言った。「私こそ、あなたから

バプテスマを受ける必要があるのに、あなたが私のところにおいでになったのですか。」

3:15 しかし、イエスは答えられた。「今はそうさせてほしい。このようにして正しいことをすべて実現することが、私たちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われたとおりにした。

3:16 イエスはバプテスマを受けて、すぐに水から上がられた。

●ポイント2. なぜ主は、悔い改めのバプテスマを受けられたのか？

※第 I ペテロ3章18節「身代わりとなられ」 (新約p.469下段)

3:18 キリストも一度、罪のために苦しみを受けられました。正しい方が正しくない者たちの身代わりになられたのです。それは、肉においては死に渡され、霊においては生かされて、あなたがたを神に導くためでした。

●ポイント3.「これは私の愛する子。私はこれを喜ぶ」とは？

※イザヤ書43章1節～5節前半「イザヤの言葉から」(旧約p.1237下段)

43:1 だが今、主はこう言われる。ヤコブよ、あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形造った方が。「恐れるな。私があなただを贖ったからだ。私はあなたの名を呼んだ。あなたは、私のもの。

43:2 あなたが水の中を過ぎるときも、私は、あなたとともにいる。川を渡るときも、あなたは押し流されず、火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。

43:3 私はあなたの神、主、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主であるからだ。私はエジプトをあなたの身代金とし、クシュとセバをあなたの代わりとする。

43:4 私の目には、あなたは高価で尊い。私はあなたを愛している。だから、私は人をあなたの代わりにし、国民をあなたのいのちの代わりにする。

43:5 恐れるな。私があなたとともにいるからだ。

## ◎先週の礼拝メッセージ【バプテスマのヨハネの預言】

《当時のユダヤの人々は、キリストを待ち望んでいました。しかし、彼らが待ち望んでいたのは、モーセやヨシュアのような政治的指導者であって、イスラエルをローマから解放してくれる人物であったのです。

さて、30歳となったヨハネは「悔い改めのバプテスマ」を始めました。この働きは、瞬く間に、ユダヤ全域にまで広がります。それゆえ、ユダヤの人々は、ヨハネのことを、「もしかするとこの方がキリストではないか」と心の中で考えていました。しかし、ヨハネは、「キリスト」でもなく、またマラキ書に書かれている「エリヤ」でもなく、そして申命記に書かれた「預言者」でもないことを明確にしたのです。そして、ヨハネは、エルサレムから遣わされて来た者たちに、預言します。

「私は水でバプテスマを授けていますが、あなたがたの中に、あなたがたの知らない方が立っておられます。その方は私の後に来られる方で、私にはその方の履き物のひもを解く値打ちもありません。その方は聖霊と火で、あなたがたにバプテスマを授けられます。」と。

ヨハネは、この後、すぐに来られる「真の救い主」なるお方、主イエス・キリストに、人々の視線を向けさせることが、役目であったのです。

そして、ヨハネが預言したのは、「聖霊降臨(ペンテコステ)」のことです。主イエス様は、昇天直前に、弟子たちに、言われました。

「エルサレムを離れないで、私から聞いた父の約束を待ちなさい。ヨハネは水でバプテスマを授けましたが、あなたがたは間もなく、聖霊によるバプテスマを授けられるからです。」と。やがて、ヨハネはヘロデ・アンティパスに捕らえられ殉教します。その後、人々の目は主イエス・キリストに注がれることになって行くのです。》

## ◎お知らせ

※今日は、楽茶において、クリスマス昼食会を行ないます。お一人、3,000円となります。佐野三彦さんにお渡し下さい。次回礼拝は、12月17日です。24日はクリスマス礼拝となります。終了後は、家族で静かなクリスマスをお過ごし下さい。12月31日(日)は礼拝を行ないます。